

ストラパック株式会社 会社概要

Strapack

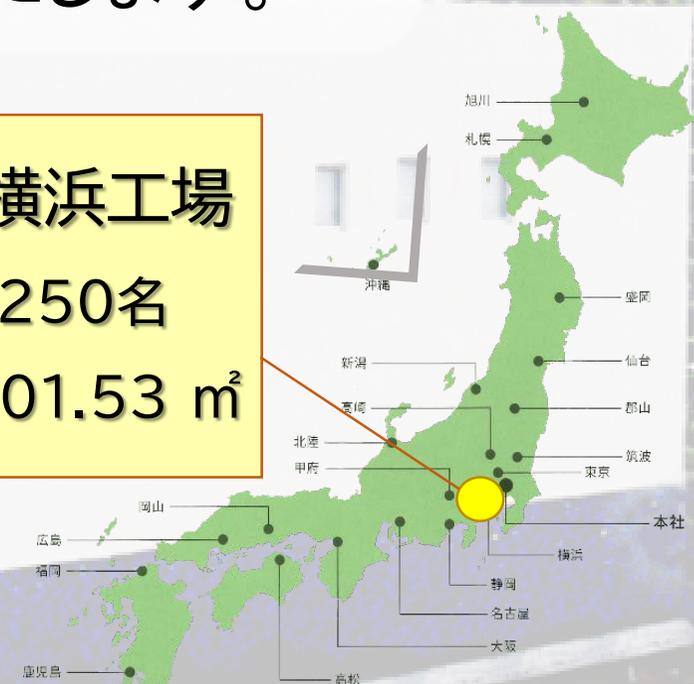
梱包機をはじめとする、包装機械の開発・設計から生産・販売までを行う会社です。
荷造包装・物流部門で生産性向上とコストダウンに役立ち、そこで働く人々の仕事を楽にします。



ストラパック横浜工場

従業員数:約250名

敷地面積:14,601.53 m²



● = 本社・支店・営業所

要件		工場内実施事項
1	分別排出の徹底	ごみ分別ボックスの設置 規定・手順書による管理
2	従業員への環境教育の実施	分別に関する看板設置・メールによる社内周知 本部内HPによる共有・環境パフォーマンスの掲載
3	再資源化の推進	古紙・金属くず・木製パレットなどの再資源化
4	紙ごみの減量化の推進	再生紙使用製品・裏紙の使用 コピー用紙の使用量の把握 ペーパーレス化の推進
5	資源回収の推進	使用済みトナー・カートリッジなどの回収引取 緩衝材の再利用

要件		工場内実施事項
6	発生抑制の推進	消耗品管理の一括化 食数の事前連絡による社員食堂の食品残渣減少 横浜市食べきり協力店への登録
7	プラスチック対策の推進	環境にやさしい機械の販売
8	簡易包装の推進	紙製緩衝材への切り替え
9	使い捨て容器・使い捨て製品の使用削減	マイカップの使用推進 繰り返し利用可能品の使用
10	消費者に対するPRの推進	環境配慮型設計製品の上市 展示会への出展
11	社会貢献活動等	敷地内・隣接市道の雑草取り、剪定の実施 エコキャップ運動

1. 分別排出の徹底



ごみ分別ボックスの設置

- ・各所に分別ボックスを設置。
- ・蓋や側面にそれぞれ廃棄可能ながごみを表記。



燃やすごみ(一般ごみ)

生ごみ、割り箸、爪楊枝、ぞうさん、
運送伝票、掃除機のフィルター、クッション材
乾草の割紙&現券、粘着テープ、缶紙
落ち葉、50cm未満の小枝

※不燃ゴミはコロナ禍以外では廃止です。

☆紙製蓋で入れて長いもの
油や臭いが染み付いた紙、新聞紙、写真
カーボン紙、粘着紙、アルミコーティング紙
※これ以外の紙はミックスペーパーへ入れる

ミックスペーパー

●紙製容器包装の識別マーク付き物品のほか、
雑誌の紙、食品の個別包装紙
トイレットペーパーの芯&外装紙
チラシ、封筒、葉書、メモ紙
紙袋、包装紙、名刺

●別扱い分別: クリップNG、ホチキスOK

- ・新聞
- ・雑誌、カタログ、パンフレット
- ・複写紙、コピー紙
- ・段ボール & PPバンド紙管

●NG: 混入不可の紙製品

- 汚れた紙、剥離紙、写真、燃焼紙
- カーボン紙、粘着紙、コーティング紙
- 「燃やすごみ」へ入れてください

廃棄物の管理に関する規定等の作成

- ・敷地内で発生する廃棄物の処分及び管理に関する規定や手順書を作成し運用。

種類別	品名	ごみの分別方法	置場
燃やすごみ	生ごみ、ウェス、汚れた紙、軍手、食品、動物用のフィルター 新聞紙、コーティング紙、包装紙、テープ付紙、 落ち葉、50cm未満の草(草は除去)、使用済みマスク 粘着テープ(布製紙、クラフト紙、OPP、セロハン)		①
燃やすごみ	シュレッター紙、新聞、雑誌、複写紙、コピー紙、燃焼ごみ分別 燃やさない紙類 印刷物(紙、写真、コーティング紙、包装紙、カーボン紙) ※燃やすごみ		②
燃やすごみ	鉄、アルミ、ステンレス、樹脂、100V、モーター、トランス、 シーケンサー、インバーター、電線類、スプレー類 燃焼ごみに分別 ※スプレー缶は空気を抜く		③
燃やすごみ	2種類以上の金属が混入しているもの 金属が主で金属以外のものが混入しているもの		④
燃やすごみ	断面が調整のもの段ボール用スチール釘は付いても可 パンド用の釘、クラフトテープ		④
燃やすごみ	段ボール類 クラフト紙	※段ボールは裏へ捨ててください	④
燃やすごみ	洗った牛乳容器、カップ類、菓子缶、折り紙 食品用容器、スチール缶、ストロークワイム PETボトル、フィルムテープ(巻取)		⑤
燃やすごみ	プラコア ※メーカーへ返却するため、プラコア専用場へ プラスチックバンド (PP、PE、PET) プラスチックのフィルム類		⑤
燃やすごみ	ガラス 鏡類、鏡、ガラス、割れ物全般 割れ物類、薄板(厚さ5mm以下) ※割れ物、燃焼コンテナへ		⑥
燃やすごみ	有害物類 不潔になつた作業服、安全靴		⑥
燃やすごみ	その他 2種類以上の材料の混合物が分別・分別が困難なものである		⑦
燃やすごみ	大型パレット 木製パレット、50kg以上の木(釘の差入は可)		⑦
燃やすごみ	電気 携帯電話、充電器、LED照明器具類 照明器具類、LED照明器具類		⑧
燃やすごみ	電池 乾電池、充電電池、単三・単四電池、リチウムイオン電池 ※使用済みのバッテリーは専用場へ集約		⑧
燃やすごみ	家電 洗濯機、冷蔵庫、エアコン、冷暖房機、洗濯機、洗濯機 ※上記のものは専用コンテナへ		⑧
燃やすごみ	その他 パソコン、プリンター、タフス業務機、 事務機類全般、事務機類		⑧



各ごみの分別方法や廃棄場所について明記。

2. 従業員への環境教育の実施



ごみの分別方法の掲示

- ・捨て間違いが起きやすいごみの正しい廃棄方法を各所へ掲示。
- ・分別方法に関する事業所内への周知メールの配信。



本部内HPによる情報共有

- ・本部内で共有されているHP上で、廃棄物の各種手順や環境活動方針・環境パフォーマンスなどを閲覧可能に。

SDGs宣言

- ・2021年3月より、持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みを開始。社内でSDGs推進委員会を設立。
- ・フードロスや環境対策への取組を社内へ共有およびHPに掲載。

フードロスの削減

食品ロスを減らすことは、食料の効率的な確保だけでなく、廃棄処理のために発生する温室効果ガスの削減による環境負荷の軽減に貢献します。

【具体的な取組】

- ・食事に事前に食数連絡を伝え食料ロスを削減
- ・食事のデータに基づきメニュー検討をする
- ・量を残さず食べきる運動

環境対策

豊かな地球環境を次世代に繋ぐため環境に配慮した事業活動を実践するとともに、環境保全に尽くします。

【具体的な取組】

- ・環境対応緩衝材等のリユース促進
- ・エネルギーの削減、環境負荷の低減
- ・ペーパーレス化、節水、節電、省エネ

ストラパックSDGs宣言の一部

3.再資源化の推進

Strapack

汚泥

木製パレット

使用済み電池

廃プラスチック他

段ボール・古紙類

金属類

※一部有価物

各処理業者へ

堆肥

木材チップなど

路盤材・改良土など

繊維製品など

製紙

鉄鋼製品など

4.紙ごみの減量化の推進

Strapack

再生紙使用

- ・再生紙使用のコピー用紙、トイレトーパーを使用。



使用量把握

- ・持ち出しの際に氏名や持ち出し数の記載を徹底。
- ・1/4期ごとに社内HP上で公開。使用量に常態でない変動が起きた場合は、ISO事務局より当該部署へ原因分析および対策報告を依頼。

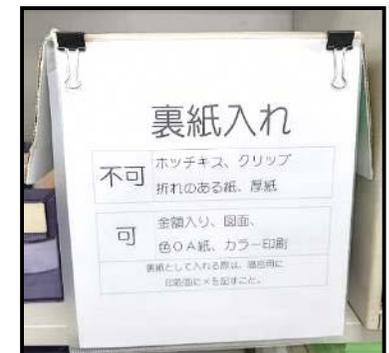
FSC認証紙の使用

FSC(森林管理協議会)にて認められている、適格な原材料が使用された紙を使用。



コピー用紙の使用量削減

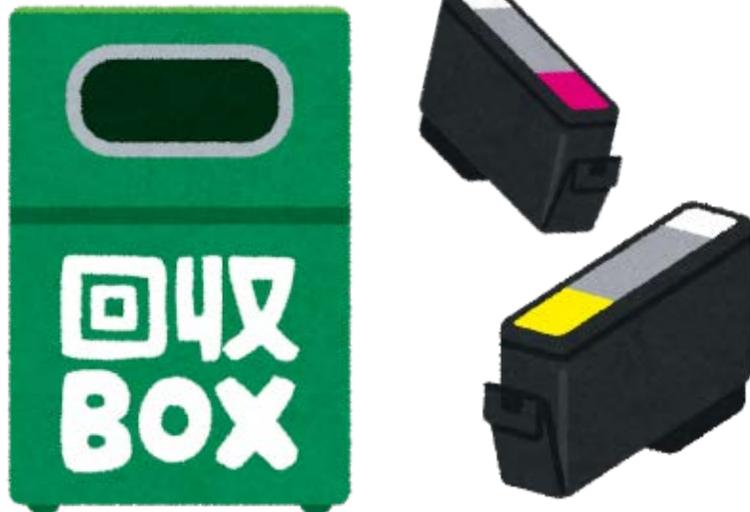
- ・印刷ミスや使用済みの紙の裏紙使用。
- ・報告書や図面などのペーパーレス化。(電子印の活用)



5.資源回収の推進

使用済みトナー・カートリッジなどの回収

- ・使用済みトナーやカートリッジなどの回収への協力。
- ・回収ボックスの設置や担当部署での回収を行い、在庫を持ちすぎているか、本当に必要かを管理。



緩衝材、梱包材の再利用

- ・部品や消耗品の仕入・購入時に使われていた緩衝材や段ボールを、各事業所へ発送する際に再利用。



6.発生抑制の推進

消耗品・備品の管理

- ・本部内で消耗品を購入・管理できる部署を一括化し、置き場を定めている。
- ・必要な時に必要な数を渡すことで、過剰在庫による廃棄の増加を防ぐ。
- ・不要備品で問題なく使えるものは、案内を流してリユースを行う。



食品残渣の減量化

- ・食堂へ利用人数増減の連絡や食数の把握による契約量見直しにより、食品残渣削減。
- ・米飯量の選択を可能に。
- ・横浜市食べきり協力店への登録。
(2021年7月12日付)

2021/07/12 登録店舗が954店舗になりました。

令和3年7月12日「食べきり協力店」登録店舗が1店舗追加され、954店舗になりました。
※一般利用はできないため、名称だけ表示しています。

詳しい情報は以下のリンク先ページをご覧ください。

関連ページ

» ストラパック㈱ 横浜工場（食堂）【名称のみ表示】

横浜市食べきり協力店HP

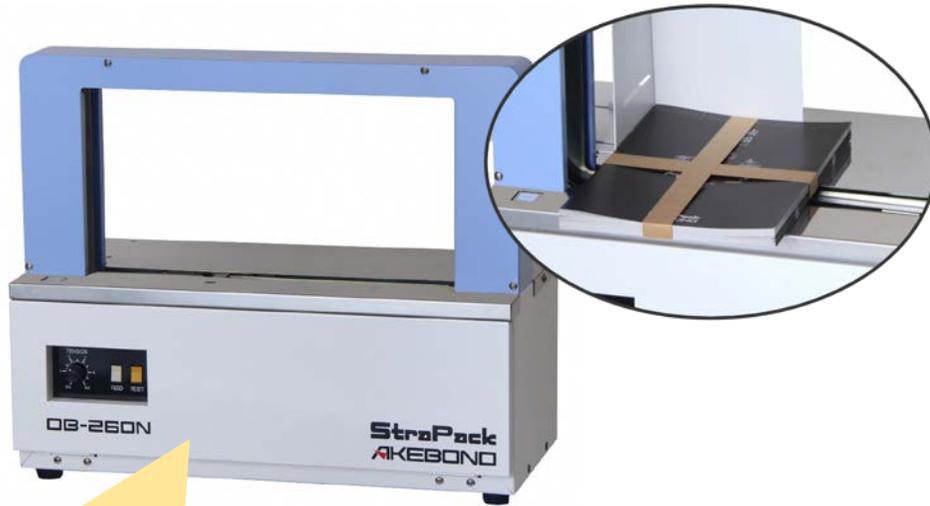


7.プラスチック対策の推進

Strapack

環境にやさしい機械の販売

- ・プラスチックを排出しない、帯掛機や紙バンド対応梱包機などを販売。



帯掛機

小箱、紙束などの梱包向け。
クラフトテープが使用可能。
→プラスチック使用量の削減へ。



半自動梱包機

梱包物にバンド掛けを行い、
梱包する。

紙製バンドにも対応。
→プラスチック使用量の削減。

8.簡易包装の推進

Strapack

紙製緩衝材の使用推進

- ・2021年度より、気泡緩衝材から紙製の緩衝材へ移行。
- ・開梱先でのリサイクル排出が容易なバージンパルプ製。緩衝力が大きいいため、少ない量での梱包が可能に。従来よりも梱包が簡易化。



紙緩衝材製造機

9. 使い捨て容器・使い捨て製品の 使用削減

Strapack

給茶機の設置

- ・工場内に複数設置。
- ・使い捨ての紙コップを置かず、各自マイカップを使用。



繰り返し利用可能品の使用

- ・食堂の食器は、繰り返し使えるものを使用。
- ・洗剤、消毒液、ボールペンなどの詰め替え可能商品は、積極的に詰め替え用を購入。
- ・使用量の多い単3・単4電池を充電電池へ移行し、廃電池の削減。



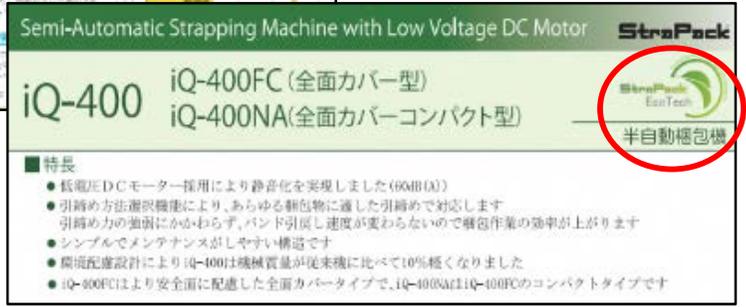
↑ 充電電池用充電器

10. 消費者に対するPRの推進



環境配慮型設計製品の上市

・従来の製品よりも、軽量化・省エネルギー化が実現した製品には、社内独自のマークをカタログなどに記載。



展示会への出展

・FOOMA、TOKYO/JAPANPACK、国際総合物流展などの展示会へ出展。

・紙バンド対応機の推進や、プラスチックを排出しない製封函機などのPRを積極的に行っている。



← ↑紙バンド

11. 社会貢献活動等

雑草取り・剪定の実施(年1~2回)

- ・社員による敷地内・隣接市道の雑草取りの実施
- ・敷地内の木々の剪定。



エコキャップ運動

- ・敷地内にキャップ専用の回収ボックスを設置。

2020年の回収個数…10,131個

